

5 総括と評価

【点検評価委員会委員からの総括的意見】

厚木市教育委員会が、児童・生徒に対して実施している取組については、子どもたち一人一人に適したきめ細かな指導や支援を行っており、それぞれの事業が実績を上げていて、高く評価できます。

「確かな学力」を定着させるために、児童・生徒の学習への興味関心を高める取組や、直接的に学力向上を後押しする取組が実施されており、多岐にわたって有効な事業が展開されているといえます。未来を担う子どもたちのためにも、課題を解決しながら、各取組を一層推進してほしいと思います。

教職員の資質・能力の向上については、今日的な課題やテーマに基づいた研修が組織的かつ計画的に行われることにより、教職員としての力量が高まっていると思います。また、研修参加人数の増加や研修の実用度の上昇などから、効果的な取組がなされていることがうかがえます。

教育環境の整備・充実を図るために、多様化した課題やニーズに応える幅広い事業が実施されていると思います。子どもたちがより良い環境に恵まれ、学ぶことができるよう、今後の事業の継続と拡大を期待します。

家庭教育支援については、保護者などのニーズを十分に把握した上で実施していくことが必要です。家庭環境が複雑化している中、それに対応できるような家庭教育支援や社会教育の実施が求められていますので、更なる事業の充実を希望します。

スポーツや文化活動を通しての地域づくりの取組は、学校に限らず、地域にとってもありがたいものです。様々な対象に向けた事業が実施されていますので、今後も活力ある地域づくりが推進されることを期待します。

人権教育については、市民の人権意識が高まってきたように感じますが、社会の変化もあり、人権に対する理解を高める啓発活動は今後も大切と考えます。年間を通して効果的な人権教育を推進していくために、人権講座や講習会を各機関が分散して開催するなどの工夫が必要であると思います。

厚木市教育委員会の事業は評価できるものが多い一方、市民などに対するPRが不足していると感じます。昨年度から発行されている厚木市教育委員会だより「Edu Navi」など、様々な媒体を活用しながら、各取組の成果を広く市内外にPRできる手法を検討してほしいと思います。

【厚木市教育委員会による点検・評価総括】

厚木市教育委員会は、「未来を担う人づくり」を教育の基本理念に掲げ、教育環境日本一の実現に向けて、教育充実プランに基づき様々な事業を展開してまいりました。

確かな学力を身に付ける教育については、人的支援を始めとした各種事業によるきめ細かな学習支援を継続するとともに、児童・生徒の学習環境の充実を図るため、タブレット端末を全市立小・中学校に導入し、その利活用支援に取り組んでまいりました。

豊かな心と健やかな体を育む教育については、読書活動の推進を通じて、子どもたちと大人がふれあう機会を提供するほか、不登校などの未然防止、早期発見・早期対応に向けた相談体制の充実を図り、児童・生徒及びその保護者が抱える問題の解決に努めてまいりました。

教職員の資質や指導力の向上については、研修会でそれぞれの目的に沿ったテーマを設定することにより、効果的な研修を実施するなど、日々の教育活動に活用できる実践的な取組となりました。

教育環境の充実については、校舎などの改修のほか、教育の機会均等を図るための就学援助を始めとした各種事業により、継続的な支援に取り組んでまいりました。

また、インターナショナルセーフスクールやインクルーシブ教育の推進といった、今日的な課題やニーズに対応した事業を展開することにより、教育環境を一層充実することができたものと考えております。

社会教育の充実については、家庭教育の向上を図るため、保護者、PTAのニーズに合った講演や情報提供などに努めるとともに、公民館を中心とした「地域で子どもを育てる」という意識の向上を図るための取組を展開してまいりました。また、スポーツ振興面では、各種事業を継続的に実施し、拡充を図ることで、スポーツに親しむ環境づくりを推進してまいりました。文化振興面では、厚木市の誇るべき郷土芸能をより多くの方に普及・継承するための機会を提供するとともに、郷土文化の新たな活動拠点としての（仮称）あつぎ郷土博物館の建設を進めてまいりました。

今後も未来を担う人づくりを進めるために、家庭・学校・地域と協働し、子どもたちだけでなく、市民一人一人が心豊かに過ごすことができるよう、更なる事業の充実に取り組んでまいります。

【基本方針事業に関する教育委員会の評価】

基本方針1

【「確かな学力」を身に付ける教育を推進します。】

評価

確かな学力を身に付ける教育を推進するため、学カステップアップ支援員の派遣による人的支援を始めとした各種事業により、きめ細かな学習支援や学習環境の充実を図ることができたと考えます。

また、元気アップスクール推進事業交付金の活用により、各学校の創意工夫をいかした特色ある学校づくりが展開され、地域人材の活用数も伸びています。

今後も、児童・生徒の学習意欲や確かな学力の向上を図るため、児童・生徒の個々の状況に応じた支援を行うとともに、地域との絆を大切にしたい特色ある学校づくりに向けた取組を推進してまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・小学校児童支援推進事業（1－①）25ページ
- ・元気アップスクール推進事業交付金（1－③④）27ページ
- ・小学校「あつぎ元気塾」実施事業（1－⑧）31ページ
- ・学カステップアップ支援員派遣事業（1－⑨）33ページ

基本方針2

【豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育を推進します。】

評価

豊かな心と健やかな体を育むために、児童・生徒や保護者などが抱える問題に対し、来所相談を始めとした相談活動に取り組むとともに、不登校の未然防止や適応指導教室の取組により、悩みを抱えた児童・生徒を支援することができたと考えます。

また、厚木の郷土の歴史や文化を伝えるため、郷土資料館で収蔵している資料を活用した展示や講座を開催したほか、読書活動を推進するため、「第3次厚木市子ども読書活動推進計画」の策定に向けて各種調査やパブリックコメントを実施しました。

今後も、児童・生徒や保護者が抱える多種多様な問題に対処するための体制などの充実を図るとともに、より多くの方に厚木の文化や読書にふれあう機会を提供できるように取組を推進してまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・適応指導教室運営事業（2-③）46ページ

成果指標における実績が80%未満の事業

- ・登校支援推進事業（2-②）44ページ
- ・郷土資料館活動推進事業（2-④）47ページ

基本方針3

【教職員の資質・能力と組織力の向上を通して、信頼される学校づくりを推進します。】

評価

教職員としての資質・能力の向上を図り、児童・生徒や保護者、地域から信頼される学校づくりに取り組むため、研修会では目的に沿ったテーマを設けたり専門的な課題について研究をしたりと、幅広く効果的な研修を実施することにより、若手からベテランまでそれぞれのステージに合った教職員の資質や指導力の向上を図ることができたと考えます。

今後も今日的な教育課題について研究を重ねるとともに、様々な教育的ニーズに対応した課題に取り組むことにより、日々の教育活動の充実を図り、更に信頼される学校づくりを推進してまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

・教職員研修事業（3-①）52ページ

基本方針4

【課題やニーズに対応した教育環境の整備・充実を図ります。】

評価

一人一人の課題やニーズに応じたきめ細かな支援ができるよう、特別支援教育介助員や日本語指導協力者などを配置し、校内支援体制の充実に努めました。

また、児童・生徒が快適な環境の中で学校生活を過ごすことができるよう計画的に校舎などの機能整備を進めてまいりました。

さらに、教育の機会均等を図るため、経済的な理由により支援が必要な児童・生徒や特別な支援を必要とする児童・生徒に対して経済的な補助を行うとともに、児童・生徒の安全な登下校のために防犯ブザーの配布などを行い、教育環境の充実が図られたと考えます。

複雑、多様化する生徒指導上の課題については、問題行動の低年齢化が進む状況を踏まえ、より丁寧な対応が望まれます。

今後も、児童・生徒にとって安心・安全で快適な教育環境とするため、課題やニーズに対応した整備・充実を図ってまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・特別支援教育推進事業（4-⑭）66ページ

成果指標における実績が80%未満の事業

- ・学校支援プロジェクト推進事業（4-⑰）69ページ

基本方針5

【教育の原点である家庭教育を支援します。】

評価

教育の原点である家庭教育の向上を目指すため、保護者、PTAのニーズに合った講演や情報提供に努めるとともに、地域ぐるみ家庭教育支援事業では、市内全15地区において取組を開始し、家庭教育支援の更なる向上を図りました。

今後も保護者やPTAと調整を重ねるとともに、家庭教育学級の参加者のアンケートなどを参考として、ニーズに合った情報提供や、より効果的な学級講座の開設などに努め、家庭教育の更なる支援に努めてまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・家庭教育学級交付金（5-①）71ページ
- ・家庭教育情報提供事業（5-②）72ページ

基本方針6

【地域全体で子どもを守り、育てる機運を高め、地域社会の教育力の向上に努めます。】

評価

青少年の非行防止、問題行動の未然防止に向けて、青少年相談員や社会教育指導員などによる巡回や声掛け、各地区で「愛の一声みちびき運動」による啓発活動を実施することにより、青少年の健全育成に寄与できたと考えます。

今後も、継続的に非行防止・環境浄化活動に取り組んでいくとともに、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりに向けて、各地区における活動事例について情報交換を行うなどして、活動の更なる充実に努めてまいります。

成果指標における実績が80%未満の事業

- ・青少年非行防止活動事業（6-①）77ページ

基本方針7

【スポーツや文化活動の振興を図り、活力ある地域づくりを推進します。】

評価

スポーツ振興の推進においては、パラスポーツや武道など、市民ニーズを捉えた事業や、幼児から高齢者まで幅広い世代の体力向上に向けて講師の派遣などを行う市民体力向上事業を実施するなど、多くの方にスポーツに親しんでいただける環境づくりができたと考えます。

文化振興においては、厚木市の誇る郷土芸能をより多くの方に普及・継承するための機会を提供するとともに、郷土文化の新たな活動拠点としての（仮称）あつぎ郷土博物館の建設を進めてまいりました。

今後も、多くの市民の方々にスポーツにふれあう機会を提供するとともに、未来を担うトップアスリートの育成や指導者の養成などの取組を推進してまいります。また、文化振興についても、より多くの方に鑑賞していただけるよう、公演の機会の拡充や郷土芸能の子孫への継承に向けた後継者の育成に努めてまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・市民スポーツ活動推進事業（7-①）80ページ
- ・あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金（7-②）81ページ
- ・スポーツ推進委員養成事業（7-⑤）84ページ
- ・全国大会等出場奨励事業（7-⑦）86ページ
- ・公民館活動事業（7-⑩）89ページ
- ・市史編さん事業（7-⑪）90ページ

成果指標における実績が80%未満の事業

- ・郷土芸能事業（7-⑫）91ページ

基本方針8

【人間尊重の精神を基盤とした人権教育の充実を図ります。】

評価

人権に対する意識を高めていただくため、ヒューマン・カレッジ（人権講座）の開催などに継続的に取り組んできたことにより、人権講座参加者の人権意識高揚度を高めることができたと考えます。

今後も、よりニーズに合った現状に即したテーマの設定を心掛け、多くの方に参加していただける講座とし、人権意識の高揚を図ってまいります。

成果指標における実績が目標に達した事業

- ・人権教育・啓発推進事業（8-①）95ページ

【平成 29 年度事業別成果指標達成状況一覧】

事業名	達成状況
基本方針 1	
① 小学校児童支援推進事業	◎
② 中学校少人数学級実施事業	—
③ 元気アップスクール推進事業交付金（小学校）	◎
④ 元気アップスクール推進事業交付金（中学校）	◎
⑤ 教育活動充実交付金（小学校）	—
⑥ 教育活動充実交付金（中学校）	—
⑦ 小中一貫教育推進事業	○
⑧ 小学校「あつぎ元気塾」実施事業	◎
⑨ 学力ステップアップ支援員派遣事業	◎
⑩ 外国語指導助手配置事業	○
⑪ SEL 教育基金事業	○
⑫ 小学校 ICT 化推進事業	—
⑬ 中学校 ICT 化推進事業	—
⑭ 小学校保護者負担軽減事業	—
⑮ 中学校保護者負担軽減事業	—
基本方針 2	
① 青少年教育相談事業	○
② 登校支援推進事業	△・△
③ 適応指導教室運営事業	◎
④ 郷土資料館活動推進事業	△
⑤ ブックスタート事業	○
⑥ 子ども読書活動推進事業	—

事業名	達成状況
基本方針3	
① 教職員研修事業	◎
② 先生のための研修事業	○
③ 教育調査研究部会運営事業	○
④ 教育資料提供事業	—
基本方針4	
① 三田小学校再整備事業	—
② 三田小学校体育館建設事業	—
③ 小学校校舎・体育館改修事業	—
④ 中学校校舎・体育館改修事業	—
⑤ 小学校校庭整備事業	—
⑥ 中学校校庭整備事業	—
⑦ 児童・生徒登下校等安全推進事業	○
⑧ インターナショナルセーフスクール推進事業	—
⑨ 要保護及び準要保護児童就学援助事業（小学校）	—
⑩ 要保護及び準要保護生徒就学援助事業（中学校）	—
⑪ 小学校特別支援学級等就学奨励事業	—
⑫ 中学校特別支援学級就学奨励事業	—
⑬ 就学指導事業	—
⑭ 特別支援教育推進事業	◎
⑮ インクルーシブ教育推進地域研究事業	—
⑯ 外国籍児童・生徒等支援事業	○
⑰ 学校支援プロジェクト推進事業	△
基本方針5	
① 家庭教育学級交付金	◎
② 家庭教育情報提供事業	◎
③ 「早寝早起き朝ごはん」啓発推進事業	—
④ 地域ぐるみ家庭教育支援事業	—
⑤ 地域ぐるみ家庭教育支援事業交付金	—

事業名	達成状況
基本方針6	
① 青少年非行防止活動事業	△
基本方針7	
① 市民スポーツ活動推進事業	◎
② あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	◎
③ スポーツ振興基金積立金	—
④ 市民体力向上推進事業	—
⑤ スポーツ推進委員養成事業	◎
⑥ 競技団体選手強化事業交付金	—
⑦ 全国大会等出場奨励事業	◎
⑧ 体育施設整備事業	—
⑨ 公共用地取得事業特別会計繰出金	—
⑩ 公民館活動事業	◎
⑪ 市史編さん事業	◎
⑫ 郷土芸能事業	○・△
⑬ (仮称)あつぎ郷土資料館建設事業	—
⑭ (仮称)あつぎ郷土資料館建設事業(継続費)	—
基本方針8	
① 人権教育・啓発推進事業	◎

※ 指標の達成状況について

「◎」・・・実績が100%以上のもの

「○」・・・実績が80%以上100%未満のもの

「△」・・・実績が80%未満のもの

「—」・・・指標を設定していないもの

平成30年度
厚木市教育委員会点検評価報告書
(平成29年度事業対象)

発行 厚木市教育委員会
編集 厚木市教育委員会教育総務部教育総務課